

第1学年

標準学力検査CRTの学年全体の結果（概要）

●平均得点率

※「関心・意欲・態度」をのぞく、国語4観点、その他3観点で集計。

教科	国語	社会	数学	理科
五十鈴中	63.8	65.6	61.0	71.1
全国	62.8	61.1	58.0	68.8
全国比	102	107	105	103

●観点別得点率

教科	国語					社会				数学				理科			
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語知識・理解・技能	社会的・事象への態度	関心・意欲・態度	社会的・判断・表現	資料活用・技能	社会的・理解	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについて	自然事象への態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能
五十鈴中	64.6	60.4	60.6	61.7	71.9	65.1	62.3	66.6	68.0	64.7	46.9	69.7	66.5	70.5	64.3	78.1	71.1
全国	66.4	58.7	60.6	60.2	71.6	67.1	58.8	61.9	62.6	65.6	41.7	66.0	66.2	70.2	58.6	79.0	68.8
全国比	97	103	100	102	100	97	106	108	109	99	112	106	100	100	110	99	103

【得点率】

（正答数÷満点数）×100で算出します。

※全問正解で100となります。

【全国比】

（五十鈴中の得点率÷全国得点率）×100で算出します。

※五十鈴中の平均得点率が全国平均得点率と同じ場合は、全国比が100になります。

※五十鈴中の平均得点率が全国よりも高い場合は、全国比が100より大きくなります。

【満点数（全問題数）】

国語：58問、社会：50問、数学：49問、理科：56問

※「関心・意欲・態度」を除く、国語4観点、その他3観点の問題数。

◇学年全体の状況

- 全教科の平均得点率が全国平均得点率以上であり、学年全体として、小学校での学習内容の定着状況は全国平均以上と見られます（国語：+1.0、社会：+4.5、数学：+3.0、理科：+2.3）。今後、基礎的・基本的な知識・技能を更に身に付けるよう学習することが大切です。
- 観点別得点率については、国語、社会、数学の「関心・意欲・態度」で全国平均を下回っています（国語：-1.8、社会：-2.0、数学：-0.9）。また、理科の「観察・実験の技能」の得点率は78.1%で、全国得点率を0.9ポイント下回っています。それ以外は、全教科の全観点で得点率が全国平均を上回っており、各教科にわたって学習内容の定着状況が良好であると見られます。
- ◎ 今後、これまで身に付けてきた学習内容を基盤として、学校と家庭の両者が、きめ細かく学習の見届けを行うとともに、できたことを認めてほめ、学習意欲、学習習慣を育むことが大切です。特に、各教科の学習への「関心・意欲・態度」を大切にしながら、家庭での予習・復習を確実に、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る必要があります。